

9/29 木

性的少數者のカップルの関係を自治体が公認する「パートナーシップ制度」の導入をめぐり、『日本統一協会』（世界平和統一家庭連合）と『日本統一地方議員会』との関係が注目されています。連合の実態を覗ました。

（3回連載）

## パートナーシップ制度と 統一協会

の調べでわからました。松永氏はこの事業を認めた。16年度からの17年度とこれまで、パートナーシップ制度の導入をめぐり、全国的にも丸亀市でも大きな動きがありまして、金額で初めて東京都級と認められてます。

（写真）（統一協会公認サ

イア 2015年3月20日）

### 自民党系市議との癒着

〔日統〕協会の月刊誌を2年間購入しました。知り合いから紹介された「世界平和連合」の方が、私の誕生日が月に一度、来るようになり、そのタイミングが毎月購入を持って来るひとだったので、気の毒だな、誰も（彼女はあまり）いなかったが、『購読します』といつたんですよ！

月刊誌購読から

21回タダで、本紙の電話での取材を切り出したのは、香川県丸亀市の松永恭二市長です。月刊誌とは、統一協会が発行した「世界日報」の「月刊ユーポイント」です。丸亀市は、市議会議員時代の2010~2011年度と17年度、「政務活動費」から4回分けて計一千万4400円を支払っておりが本紙



各地で取り組まれる  
性的少數者の運動

性的少數者が自分らしく前向きに生きられる社会の実現をめざすイベント「東京レインボープライド2022」に参加した人々=4月24日、東京都渋谷区

## 導入先送りされた丸亀市 香川

「朝日新聞」の報道によると、一方、丸亀市でも、17年度めぐらし、「家庭を守る連合」の金」と名乗る団体が、「存知ですか、放っておいたまごとに、政治が大騒ぎなどになります」と改めて眞理・賛否両論を行いました。統一協会は、この活動について、「教育資金の有志の方々が、どうを配布したり、選舉活動に関わったこと」（統一協会公認サイン）と認めています。

先の淡路町での統一協会の動きの中、丸亀市でパートナーシップ制度導入が先送りされました。市議会は、当時市議会議員だった松永氏が持ち込まれたのではないのか。本紙の質問に、松永氏は、「国際性はまったくない」と否定しました。『ヒューリン』によれば、パートナーシップ制度を肯定する記事が繰り返されていましたが、松永氏は、「記憶にあるのは世界情勢の記事だった」と本紙に答えました。

「よくはやどもじパートナーシップ制度の導入に賛成だったが、（議員として立場上）それはいわなかつたが、21年4月に市議になつた直後、担当の人権課に『要綱案はどうなつてらるか』と聞きました。それを促進の立場を説明し、今年6月の市議会でも答弁した「来年一月からの導入」を強調しました。

（4回連載）

9/29 3:39

# パートナーシップ制度と



## 同性婚導入へたたかい続く

### 一面のつりわら

性的少數者のカップルの関係を自治体が公認する「パートナーシップ制度」について、香川県内では2020年1月に市議会議員で、21年の市議選で統一協会（住民投票）が初めて導入したのをはじめ、今年の日本で15市町が導入。残る直島町も来年4月を予定。2018年2月、「一部市議会の「無効」協議の問題行事と注目」持たれており、香川県下初の同性カップルと認定され、結婚登記が受け取る田中裕金さん（左）と川田有希さん（右）による手紙が掲載された。

わけではありません。また、統一協会との関係を体が制度導入したからが導入単位でパートナーシップ制度導入と選ばれました。初めて、これが初めて、県内でも実現した「知る會」など、いよいよこの制度を導入して選ばれた導入自治体になりました。

一方で、個人名はこうわけじめくがおせりたつては、「個人名は」として、西田さん。

「結婚したときも、改めて「から手綱を失しない松永恭二市長は、西田さん。しかし、その後、本筋が指摘したが、政務活動費を使つての統一協

「パートナーが丸亀市の出勤。18年に制度を始めたところ、約束で行政側と意見交換を重ねていたのに、先送りされたのは許容しきった気分だった。不服なのが、パートナーシップ制度のすみません。

る」との声で、相撲をかたむけた裏編集が掲載された丸亀市は、包囲された中で来年一市導入の運びとなつたのです。

松永恭二市長は、西田さん。しかし、その後、本筋が指摘したが、政務活動費を使つての統一協

「西田さんより、パートナーシップ制度や国における同性婚の導入をめぐる議論が明らかにされました。みんなからお話を貰ひた」と述べて話を始めた上

「西田さんより、パートナーシップ制度が導入されたが、この制度を統一して、「こうねこの関係を認めたい」と願ってきました上

「西田さんより、パートナーシップ制度が導入されたが、この制度を統一して、「こうねこの関係を認めたい」と願ってきました上

「西田さんより、パートナーシップ制度が導入されたが、この制度を統一して、「こうねこの関係を認めたい」と願ってきました上